

スクールバスについて

いつも町民のために活動してくださり、ありがとうございます。

この度、スクールバスの運行について伺います。

私は下岩橋地区に住んでいます。小学生と未就学児を育てています。

小学生は、毎朝電車にて通学しています。

何故、下岩橋地区は電車通学なのですか。

スクールバスを出せない理由は何ですか。

こちらをお聞かせ願います。

私達の要望は、子供達が安心、安全に登下校してもらえるように、スクールバスを出して欲しいと考えています。

現状をお伝えします。

下岩橋地区の小学生は全部で●名です。

登校班では、中、低学年●名です。

中学年の子は、伊篠地区寄りで駅まで行くのに山道や暗い道を通らないといけない。バスには地区が違うので乗れない。この理由で親御さんが毎日、お仕事との時間の調整をしながら送迎してます。

いつも、親が送迎できるわけではありませんし、学校側からはなるべく車での送迎は控えるように言われています。ですが、現状はそれに反しています。

電車でのリスクを減らしたいから送迎する。学校側からは控えるように言われる。

また、学校到着時刻に関しても指導を受けています。それに対応できるようにと電車の時刻を遅らせる案も出ましたが、高校生の乗り降りが激しい時刻になる為、危険を感じるので、●時●分発に乗車させています。

そうすると、学校到着が指導されている時刻より早めに着いてしまうのが現状です。

こうした中、私達はどうしたら良いのでしょうか。

ほぼ低学年での通学で、まだイレギュラー対応の判断が難しい学年です。

下校に関しても学年で時刻が違うので1年生は1人で電車に乗り下校して来なくてははいけません。

下校時に危険や不安を感じてる私達は、学童にお願いをして見てもらっています。

本当は自宅で迎え入れられる環境にしたいのにそれも叶いません。

以前、地区から要望した際にお返事をいただきましたが、私達が登校ボランテ

ィア等で子供達に指導してる内容ばかりでしたので、納得が出来るお返事ではありませんでした。

それだけで、子供達の大切な命は守れますか？

何かあってから行動するのでは遅いのです。

もちろん、私達も口煩く、毎朝のように危険が考えられる事などを話して注意を促しています。

それでも、電車に乗ると言う事で起こるリスクは回避できません。

電車だから危険で、バスだから安心です。と言えないのは十分に理解してます。

ですが、バスに乗り学校の玄関前まで送り届けてくれるという安心感が私達には必要です。

酒々井小学校の校長先生は、バスの予算がどこにあるのか。定期代を支払っている等と仰っていると伺いました。

まず、子供を守らなくてはいけない立場の方が、子供の命を最優先に考えられずに予算の事を心配する意見には非常に憤りを感じました。

定期代に関しても、支払わなくて良いからバスにして欲しいと思います。まず、学校や町から電車で通学すると言われてるのにも関わらず、定期代を支払っているではないか。との意見に関しては、こちら側からすると支払ってもらうことは当然です。

町政なので、予算が関係してくることは理解しています。

ですが、町として子供達に愛着を持って住みやすい町づくりを目指してるのではないのですか。

もっともっと子供達の大切な命を守ることに目を向けて欲しいです。

子供達を私立の学校に通わせてるわけではありません。

なぜ、登下校にこんなにも不安を感じなくてはならないのでしょうか。

下岩橋地区では、入学前に電車での通学に疑問や不安を感じ、引っ越しをしまうご家庭もあります。

そうなると、ますます登校班として機能しなくなります。

この現状を知っていただきたいです！！

スクールバス運行を下岩橋地区もして欲しいと強く要望します。

何より子供達がバスを出してほしいと希望しています。

今、伊籾新田付近で土地開発をしています。富里市と隣接していますが、おさんの学区が酒々井町だった際にはどのように対応をされるお考えですか。当然、徒歩では通えません。バスを出すのですか。それとも親御さんの送迎ですか。

もし、バスを出すとなった場合、予算が無いと言われてる私達からすると、到

底納得できません。

納得が出来るお返事をいただけると幸いです。

これからも、子育て世代が住みやすく子供達の健やかな成長のためにご尽力くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

最後までお読みくださりありがとうございました。

(個人情報保護のため原文を編集させていただいています。)

■回 答

当町のスクールバスの運行は、平成16年に墨地区、馬橋地区、伊篠地区の公共バス路線廃止に伴い、この路線を利用していた児童の登下校の交通手段確保のために運行が始まったものであり、現在もこの地区に限って運行しています。また、以前から路線バスがなく、徒歩通学となっていた地区については、平成17年度以降も徒歩通学を継続していただいております。

ご質問のありました下岩橋地区については、以前より京成電鉄が運行している区間であり、登下校の交通手段がなくなった地区ではないことから、鉄道利用を継続していただいております。

なお、児童には、普段から、不審者への対応等、駅も含め、登下校中に何かあった場合の適切な行動について繰り返し指導しております。

また、電車通学している児童には、乗車中に車掌室に近いところに乗車し、何かあったらすぐに車掌に連絡するよう指導することで、児童の安全を図るようにしています。

また、富里市隣接の宅地開発をしている伊篠地区については、スクールバス運行の対象地区となります。町教育委員会としても、対応して参りたいと考えていますが、児童が急増した場合は、スクールバス運行の即時対応は困難となります。宅地購入者に対して、その旨十分説明することについて、宅地開発者と確認をしております。

以上のことから、町教育委員会としては、今後も現状の形態によるスクールバスの運行を継続していきたいと考えているところですので、御理解賜りますようお願いいたします

担当課《学校教育課》